

# 身体装着型光学マウスによる人の立ち位置検出 (インタラクティブ発表, ポスター発表)

山 木 妙 子<sup>†</sup> 椎 尾 一 郎<sup>†</sup>

## Human Position Detection by using Optical Mouse (Interactive/Poster Session)

TAEKO YAMAKI<sup>†</sup> and ITIRO SHIO<sup>†</sup>

### 1. はじめに

従来, 屋内における人の位置を検出する方法として, 様々な手法が提案され実現されてきた. たとえば, 仮想現実や拡張現実のシステムでは, 超音波, 赤外線, 電波発信器を人に装着する方法, カメラで人位置を認識する方法などが用いられている. しかし, これらの方式の多くは, 高精度で人の 3D 位置が検出できるものの, デバイスが高価であり, キャリブレーションに手間がかかり, 稼働エリアも数 m 四方程度に限られるという欠点があった.

本研究では, 屋内での人の立ち位置を利用した館内案内システムやエンターテインメントシステムへの応用をめざして, 安価に人の 2D の位置を検出する方法を提案する.

### 2. デバイスの試作

図 1 に本デバイスを人に装着して使用している様子を示す.

### 3. 関 連 研 究

人の 2D 立ち位置を安価に検出する方法として, 床に RFID タグを多数設置して, 履物に装着したリーダーで読み取る方法が提案されている<sup>2)1)</sup>.

謝辞 本研究は

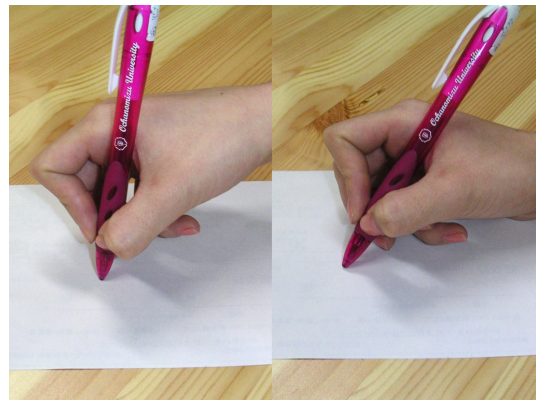


図 1 本デバイスを人に装着した様子  
Fig. 1 An example of usage of the device.

### 参 考 文 献

- 1) 島田義弘, 志和新一, 石橋聡: 屋内二次元位置測定システム, 電子情報通信学会総合大会講演論文集, A-16-5 (2000 年).
- 2) 椎尾一郎, 山本吉伸: コミュニケーションツールのための簡易型 AR システム, コンピュータソフトウェア, Vol.19, No.4, pp. 2-9 (2002).

<sup>†</sup> お茶の水女子大学理学部情報科学科  
Department of Science, Ochanomizu University